

町会報

えひめ

2014

8

Vol.65

発行所／愛媛県町村会・愛媛県町村議会議長会
〒790-0001 松山市一番町4丁目1番地2
TEL089-941-7598(代表)
FAX089-945-1318



内子町「小田深山」

小田深山は、県立四国カルスト自然公園内に位置し、20種類以上の紅葉で彩られる渓谷です。川沿いには1.5kmの遊歩道があり、龍が住むと伝わる安芸貞湊や、せせらぎと風が心地良い広葉樹のドーム五色河原など自然が楽しめるスポットです。

また、渓谷内にある深山荘では、「アメノウオノの土手焼き」や「たらいうどん」など山の味が楽しめます。紅葉の時期、小田深山に是非お越し下さい。



Contents

上島町「ゆめしま海道」サイクリング	2
四国四県町村会・議長会合同事務局長会議	3
四国地区町村議会議長会会長会	3
基準財政需要額その他調	4~5
総合事務組合だより	6

町からのお知らせ	7
一筆	8
8月の行事	8
編集後記	8

県下町長 上島町「ゆめしま海道」をサイクリング！

国際サイクリング大会に向け



県内町長は、8月24日に上島町に集い、「上島町ゆめしま海道」をサイクリングした。

これは、県内各町が一致団結してサイクリング客を誘致し、地域の振興を図ろうと計画したもの。

先の会報（No63）に掲載したとおり、おそろいのサイクリングウェアを新調したことに伴い、そのお披露目を兼ねて行われた。

当日は、生名島の立石港に集合。

天候に恵まれ各町長は、立石港を出発して生名橋や弓削大橋の眺めを楽しみながら、ゆめしま海道を疾走した。

10月26日に瀬戸内しまなみ海道などで開かれる国際サイクリング大会も、揃ってこのウェアを着て出場することになっている。



「上島町サイクリング」日程表

〔平成26年8月24日(日) 於 上島町〕

愛媛県町村会



時間・場所 等		行 事 等
13:00	生名島 立石港 集合	立石港務所 サイクルオアシス
13:00 ↓ ↓ 13:30	約30分間	①サイクルジャージ披露および打合せ 着替え・記念写真撮影 ②サイクリングに伴うコース・留意事項の説明 上島町 消防職員 澤村 氏
13:40 ↓ ↓ ↓ 15:00	約1時間20分	上島町サイクリングコース 立石港務所→生名橋記念公園(休憩) →生名橋→弓削大橋→弓削港務所(休憩)→ 上弓削港(休憩・潮湯)折返し→弓削港→フェ スパ着 ※約14km ※潮湯で施設説明
15:00 ↓ 15:30	約30分間	インランド・シー・リゾートフェスパ 入浴・シャワー「満天の湯」
15:30 ↓ ↓ ↓ 17:00	意見交換会 約1時間30分 解 散	インランド・シー・リゾートフェスパ 上島町弓削日比287 TEL 0897-77-2200 レストランテラスでバーベキュー 帰路：フェスパ→立石港→土生港→ しまなみ海道で各町へ

平成26年度四国四県町村長・議長大会開催要綱

- | | |
|---------|---|
| 1 名 称 | 四国四県町村長・議長大会 |
| 2 目 的 | 四国の57の町村長・議長が一堂に会し、議会と執行部の立場を超えて「元氣溢れる地域をつくる」との強い信念のもと、町村の抱える重要課題について研修・意見交換・審議し、その実現のためお互いに連携を密にしながら、総力を結集して行動し、多様で個性豊かな町村自治の振興と住民福祉の向上を期する。 |
| 3 主 催 | 四国四県町村会
四国四県町村議会議長会 |
| 4 日 程 | 平成26年10月8日(水)
(1) 大 会 14時00分～15時25分
(2) 記念講演 15時40分～17時10分
演題：『四国遍路と世界文化遺産』
講師：四国大学文学部教授
四国霊場第4番札所大日寺住職
真 鍋 俊 照 氏 |
| 5 開催場所 | (3) 意見交換会 17時30分～
徳島グランヴィリオホテル
徳島市万代町3-5-1 TEL088-624-1111
○大 会：1階「サファイア」
○意見交換会：1階「ダイヤモンド」 |
| 6 出席者 | 四国四県町村長全員
四国四県町村議会議長全員 |
| 7 審議事項 | ・提案議題 ・決 議 |
| 8 大会次第 | (1) 開会のことば (2) 国歌斉唱 (3) あいさつ
(4) 宣 言
(5) 来賓祝辞
徳島県知事、徳島県議会議長、全国町村会長、
全国町村議会議長会長
(6) 議長選出 (7) 議 事 提案議題審議
(8) 決 議 (9) 実行運動方法協議
(10) 閉会のことば
(1) 開 会 (2) あいさつ (3) 乾 杯
(4) 懇 談 (5) 万歳三唱(ガンパローコール)
(6) 閉 会 |
| 9 意見交換会 | |

四国四県町村会事務局長会議が、8月25日高松市の「香川県自治会館」で開催され、各県事務局長や担当者が出席。「四国四県町村長・議長大会」の開催要綱等を別掲のとおり決定した。

首長と議会は二元代表制の仕組みにあることから、これまで町村会と議長会の要望事項には若干の差異があった。しかし、それぞれの目的は町村行政の進展と住民福祉の向上であり、例えば町村財政の充実強化や

地方分権の進展、さらに道路網の整備促進など、ほとんどが共通している。

こうしたことから、四国57の町村長と議長が一堂に会して、立場を超えて共闘しよう。そして、四国の魅力を内外に広く発信・アピールしようとする狙いで開催されているもの。なお、大会は10月8日(水)午後2時から徳島市の「徳島グランヴィリオホテル」で、別記の大会要綱のとおり開催される。

四国四県町村長・議長大会に向けて 四国四県町村会・議長会事務局長会議

8 / 25 高松市で開催



議長全国大会に

「本四連絡道路の通行料金等」を要望

四国地区町村議会議長会会長会

第171回四国地区町村議会議長会会長会が、愛媛県当番により、8月28日松山市の「えひめ共済会館」で、四国4県の会長及び事務局長が出席して開催された。

会議はまず、地元愛媛県の関本会長及び四国地区会長の村田高知県会長があいさつを述べた後、規約の定めるところにより関本愛媛県会長が議長席に着いて、「議事」に入った。まず、会議録署名人に次期開催県

の蓬香川県会長を指名した後、次のとおり議事が進められた。

議 事

1 四国四県町村長・議長大会について

川長徳島県事務局長から説明があり、協議の結果、原案のとおり決定した。

2 第58回町村議会議長全国大会に提出する四国地区町村議会議長会の要望事項について

田中高知県事務局長から説明があり、協議の結果、原案のとおり決定した。

3 第55回四国地区町村議会議長会研修会について

田中高知県事務局長から25年度の研修会の開催概要及びその持ち方について説明があり、協議の結果、原案どおり開催することに決定した。

4 次期四国地区会長会の開催について

次回は、香川県で開催することに決定した。

本県の市町の基準財政需要額その他

本県の市町の平成26年度基準財政需要額、基準財政収入額、普通交付税決定額及び財政力指数・標準税収額等は次のとおり。

財 政 力 指 数 ・ 標 準 税 収 入 額 等

区 分 団 体 名	財 政 力 指 数				平 成 26 年 度 標 準 税 収 入 額 等
	24 年 度	25 年 度	26 年 度	3 ヶ 年 平 均 (24～26)	
松 山 市	0.697	0.713	0.727	0.712	74,156,348
今 治 市	0.571	0.560	0.605	0.579	25,429,574
宇 和 島 市	0.336	0.331	0.331	0.333	9,043,083
八 幡 浜 市	0.349	0.343	0.349	0.347	4,154,404
新 居 浜 市	0.744	0.750	0.746	0.747	19,451,288
西 条 市	0.711	0.717	0.718	0.715	17,694,971
大 洲 市	0.342	0.350	0.357	0.350	5,504,595
伊 予 市	0.419	0.424	0.427	0.423	4,400,931
四 国 中 央 市	0.814	0.797	0.795	0.802	16,228,629
西 予 市	0.243	0.245	0.242	0.243	3,888,017
東 温 市	0.499	0.503	0.507	0.503	4,444,813
市 計					184,396,653
上 島 町	0.210	0.185	0.198	0.198	810,766
久 万 高 原 町	0.175	0.173	0.173	0.174	1,103,555
松 前 町	0.717	0.731	0.738	0.729	4,590,054
砥 部 町	0.457	0.453	0.449	0.453	2,415,877
内 子 町	0.257	0.262	0.264	0.261	1,824,537
伊 方 町	0.538	0.507	0.521	0.522	2,808,468
松 野 町	0.149	0.152	0.159	0.153	364,086
鬼 北 町	0.205	0.212	0.212	0.210	1,073,652
愛 南 町	0.228	0.230	0.229	0.229	2,254,757
町 計					17,245,752
県 計					201,642,405

普 通 交 付 税

(単位：千円)

区 分 団 体 名	基準財政需要額	基準財政収入額	財 源 不 足 額	普通交付税決定額	臨時財政対策債 発 行 可 能 額
松 山 市	79,778,488	56,937,952	22,840,536	22,777,315	8,814,524
今 治 市	39,002,942	19,550,028	19,452,914	19,422,008	3,234,760
宇 和 島 市	22,936,253	6,978,091	15,958,162	15,939,987	1,618,860
八 幡 浜 市	9,790,831	3,209,512	6,581,319	6,573,560	681,769
新 居 浜 市	20,379,838	14,978,162	5,401,676	5,385,526	2,426,168
西 条 市	21,205,757	13,639,801	7,565,956	7,549,152	2,137,234
大 洲 市	13,512,103	4,314,993	9,197,110	9,186,403	931,794
伊 予 市	9,173,776	3,387,326	5,786,450	5,779,180	712,342
四 国 中 央 市	17,646,929	12,485,288	5,161,641	5,147,657	2,034,674
西 予 市	14,949,968	3,058,072	11,891,896	11,880,050	895,553
東 温 市	7,393,794	3,434,695	3,959,099	3,953,240	617,625
市 計	255,770,679	141,973,920	113,796,759	113,594,078	24,105,303
上 島 町	3,831,154	632,719	3,198,435	3,195,398	221,898
久 万 高 原 町	6,063,784	860,958	5,202,826	5,198,020	337,229
松 前 町	4,796,275	3,539,171	1,257,104	1,253,303	594,330
砥 部 町	4,463,583	1,881,856	2,581,727	2,578,190	378,388
内 子 町	6,396,816	1,431,377	4,965,439	4,960,370	384,743
伊 方 町	4,995,141	2,175,731	2,819,410	2,815,452	409,964
松 野 町	1,831,011	290,324	1,540,687	1,539,236	100,650
鬼 北 町	4,324,597	843,564	3,481,033	3,477,606	251,959
愛 南 町	9,473,679	1,764,217	7,709,462	7,701,954	549,417
町 計	46,176,040	13,419,917	32,756,123	32,719,529	3,228,578
県 計	301,946,719	155,393,837	146,552,882	146,313,607	27,333,881

(注) 1 基準財政需要額及び基準財政収入額は、錯誤措置後のものである。
2 26年度の調整率は、0.000792444である。

総合事務組合だより

平成26年第2回愛媛県市町総合事務組合議会定例会は8月7日に開催され、平成25年度決算など2議案を上程し、いずれも承認又は原案のとおり可決された。決算の概要は、次のとおり。

【平成25年度 愛媛県市町総合事務組合一般会計歳入歳出決算】

(歳入)		(単位：円)
款	項	金 額
1 負担金		6,396,825,643
	1 退職手当負担金	6,033,874,761
	2 消防負担金	304,257,982
	3 交通災害共済掛金	50,364,500
	4 自治会館負担金	8,050,000
	5 公務災害負担金	278,400
2 使用料		3,600,000
	1 会館使用料	3,600,000
3 消防基金等支出金		225,201,453
	1 消防基金支出金	225,155,973
	2 議員連合会支出金	45,480
4 財産収入		14,355,538
	1 財産運用収入	14,355,538
5 繰入金		3,600,000,000
	1 基金繰入金	3,600,000,000
6 繰越金		746,719,893
	1 繰越金	746,719,893
7 諸収入		53,802,956
	1 預金利子	966,004
	2 団体支出金	47,326,394
	3 雑入	5,510,558
歳 入 合 計		11,040,505,483

(歳出)		(単位：円)
款	項	金 額
1 議会費		64,159
	1 議会費	64,159
2 総務費		94,500,842
	1 総務管理費	94,471,342
	2 監査委員費	13,500
	3 認定委員会費	16,000
	4 審査会費	0
3 事業費		5,493,182,349
	1 退職手当事業費	4,943,135,436
	2 消防事業費	511,607,116
	3 交通災害事業費	33,053,247
	4 自治会館事業費	5,056,242
	5 議員公務災害事業費	330,308
4 公債費		0
	1 公債費	0
5 諸支出金		4,987,220,000
	1 基金積立金	4,987,220,000
6 予備費		0
	1 予備費	0
歳 出 合 計		10,574,967,350

【基金積立金会計】

(単位：円)

積立金種別	金 額
退職手当基金積立金	4,271,007,000
消防賞じゅつ金等基金積立金	161,054,000
交通災害見舞金基金積立金	172,863,000
会館財政調整基金積立金	97,686,000
議員公務災害補償基金積立金	5,181,000
合 計	4,707,791,000

【翌年度繰越金内訳】

(単位：円)

積立金種別	金 額
退職手当繰越金	453,440,414
消防繰越金	2,400,502
交通災害繰越金	4,086,881
自治会館繰越金	3,072,776
公務災害繰越金	2,537,560
合 計	465,538,133

【平成25年度 各事業における支払の状況】

退職手当		(単位：円)
種 別	人 数	金 額
特別職	8	72,609,840
一般職 (286名)	普通退職	77
	勸奨退職	32
	定年退職	165
	その他退職	12
合 計	294	4,938,202,655

消 防		(単位：円)
種 別	人 数	金 額
団員災害補償費	15	1,054,176
障害・遺族補償年金	4	6,328,725
従事者災害補償費	1	14,072
退職報償金	561	217,761,000
合 計	581	225,157,973

交通災害		(単位：円)
種 別	人 数	金 額
災害見舞金	286	28,095,000

議員公務災害		(単位：円)
種 別	人 数	金 額
災害報償費	1	45,480



● 七折小梅

一粒一粒丁寧に摘み取られる「七折小梅」は、種が小さく果肉が多く、柔らかいこと、酸っぱさが少なく香りがいいのが特徴です。
収穫された「七折小梅」は、そのほとんどが梅干になります。食事のお供、焼酎のお湯割りなどにいかがでしょうか。

砥部町

町からの
お知らせ

梅干以外にも、「七折小梅」を使った新しい商品として、梅ジャム、梅シロップがあります。甘酸っぱい梅ジャムをパンにぬって食べてみてください。

● 自然薯(じねんじょ)



広田地区は、古くから自然薯の自生地として知られていましたが、およそ20年前から栽培に取り組んでいます。

自然薯はビタミンやミネラルが豊富で滋養強壮や老化防止に効くといわれます。

自然薯はとろろ汁にして食べるのももちろん、天ぷら、鉄板焼きなどにしてもおいしくいただけます。

12月7日(日)10時、道の駅「峡の館」で「じねんじょまつり」が開催されます。

【お問い合わせ】

砥部町産業振興課農業振興係

☎ 089(962)5667

投票に行く、 理由がある。



愛媛県知事選挙

11月16日(日)

投票時間／午前7時～午後8時(一部地域を除く)

期日前投票

10月31日(金)～11月15日(土)

愛媛県選挙管理委員会

ネットでチェック!

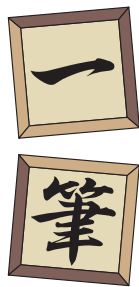
みんなの「投票に行く理由」を動画配信中!



愛媛選挙
キャラクター
「アッピー」



愛媛選挙キャラクター「アッピー」



沈没前の備え

今年の8月は、昨年のような猛暑の月から雨の月となった。水不足の心配が皆無であった事が、唯一のメリット…。数日毎の降雨は、夏野菜への水やりが不要であったが、生育は日照不足で禍となった。『雨も無ければ困る。されど過ぎたるは及ばざるが如し。』の8月であった。

それにしても今夏の降雨量は、大方の地域が観測史上初めての局地への記録的なもので、年間雨量の大半を一時に降らした。自然の為せる力の一言に尽きる…。

ために広島市の土砂災害は、極めて深刻な結果となった(合掌)。

この度、日本海側の地震発生による津波について発表された。その想定では、避難に要する時間の短さに戸惑いを隠せない。発生の情報から約1分で成人が躊躇せず行動したとして、どの程度避難できるであろう。まして、高齢者、子どもら弱者は避難所要時間の枠外・論外者になりかねない…。

9月1日は「防災の日」であるが、地震活動期に入ったといわれる地球特に、日本列島は、常に危険警戒区域である。現下の科学能力では、地震予知は出来ない。場所を選ばず思うがままの降雨・量、雷、台風、竜巻などこれら自然異常に事前の対処は不可能…。弱い人間は、為すがままに翻ろう状態に位置するのか。

南海トラフ巨大地震は目前?その備えは、まず身近な家具の固定、耐震診断と耐震工事、水など食料7日分の保存等。津波は、強い揺れを感じた時、即座に逃げる。要は常に防災意識を持つしかないようである。今は、地震研究の進化を願うのみ。

局地的豪雨への予報は、気象庁で区域毎の詳細な予報が確立され、それなりの対応をすれば、一寸した待ち時間は出来る。台風、竜巻、雷らもそれなりに先々の身の構えが出来るはず。

山津波、土砂災害に際し、避難指示の遅い早い意見があるが、当該地域の住居環境を地域住民が、自分の事として、事前に十分知っておく事が大事である。また、一方、行政関係は当該地域の環境、土地の性格・歴史等を掌握し、事前に公表周知しなければなるまい。

災害への対応は、まず情報伝達網の確立である。正確で素早い、情報伝達。次が自助である。共助、公助は後に続くものと思わねばならない。

さて、来年度の一般会計の概算要求額は101兆7千億円。人口減少維持に拘わらず、スリムな少数精鋭も一つの道。一般、特別会計ともに借金財政のつけを意識、徹底した取捨選択で歳出カットの断行を。一方、事前の備えである地域活性化と防災対策予算は、列島沈没にならないための順位1位に…。

「時間が、軽減し またやわらぐてくれぬような悲しみは ひとつもない」

(キケロ ローマの政治家)

8月の会と催し

- ▽3日 第72回国民体育大会愛媛県準備委員会第9回総会、同記念イベント
- ▽7日 愛媛県市町総合事務組合会計監査、同組合議会定例会
- ▽8日 平成26年度公務災害防止対策セミナー
- ▽12日 防災フォーラム
- ▽15日 愛媛県戦没者追悼式
- ▽18日 愛媛県農業会議第100回通常総会
- ▽19日 「農地制度のあり方に関する提言」要請活動
- ▽21日 えひめ国体選手及び指導者確保推進班会議
- ▽22日 愛媛県農業共済組合等1組合化推進協議会
- ▽24日 上島町サイクリング
- ▽25日 四国四県町村会・町村議会議長会合同事務局長会議、行革甲子園2014
- ▽28日 第171回四国地区町村議会議長会会長会
- ▽29日 消防団を中心とした地域防災力充実強化大会、「与党税制協議会」軽減税率ヒアリング、平成26年度第2回愛媛県町村議会議長会定例会

編集後記

今年も「終戦の日」を迎えました。振り返れば69回目。戦後、戦後といひながら、来年で70年を迎えるんです。

ね。このところ、不安定な内外情勢と言われていますが、あらためて先の大戦の戦没者を静かに追悼し、また、平和と不戦の誓いを新たにしているところですよ。

夏は暑いに決まっていると言いたところですが、今年はちょっと変でした。蝉しぐれもあまり聞かなかったような気がします。

報道によれば、西日本を襲った8月の豪雨や日照時間の少なさは30年に一度の異常気象だったからと言われています。お天道様は何をお怒りになっているのでしょうか。

こうした天候のもと、先日の広島市での土砂災害では、つばみのような幼い命をはじめ、多くの犠牲者がいました。いたましい限りです。

自然災害を防ぐ方法はありませんが、大切な命や財産を守るために何が出来るのか、私たちは真剣に向き合わなければなりません。

もうすぐ夏が終わります。夏の終わりと海辺の砂浜などと聞くと、なぜか感傷的になってしまいます。

そんな中、急に海が見えたくなった僕は、旧双海町の「日本一海に近い駅」に行ってきました。駅舎・ホーム・目の前に大きく広がる海・沈む夕日。どれもこれも味わいがあって美しく、うれしくなってしまう。

ちよど台風一過のころだったのだ、海には白波が認められました。よし、今夜は白波を呑むとするか。あのきれいな景色を思い浮かべながら。海は広いな大きいな。